

製品ベンダー／販売会社の皆さまへ

2025年3月末
★1受付開始!

IoT製品のセキュリティ対策アピールは JC-STARの取得から。

機器本体やパッケージ、マニュアル、ホームページなどに
適合ラベルを表示することで、製品のセキュリティ対策をアピール!

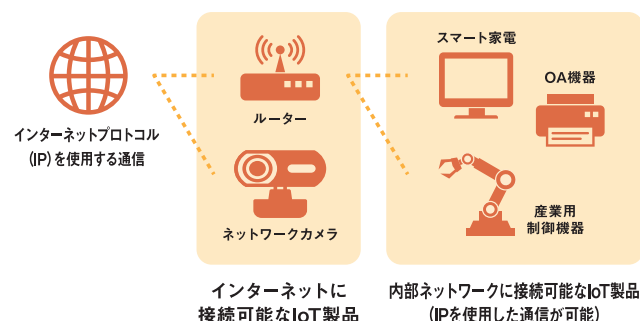
JC-STAR制度とは?

IoT製品のセキュリティレベルを見える化するラベリング制度。
対象となるのは、インターネットプロトコル(IP)を使用する
データの送受信機能を持ち、ベンダーが提供するセキュリティ
機能を利用するIoT製品です。

適合基準

JC-STARには、★1～★4(レベル1～4)までの適合基準があり、レベルが上がるほど高度なセキュリティ要件となります。
★1は、IoT製品に共通する最低限の脅威に対応するための適合基準。★2以上は、製品カテゴリ(製品類型)ごとの特徴に応じた基準となっています。★3★4は政府機関や重要インフラ事業者、地方公共団体、大企業等の重要なシステムでの利用を想定した適合基準と位置づけられています。
なお、★1★2は自己適合宣言、高い信頼性が求められる★3★4は第三者認証により適合ラベルが付与されます。

JC-STAR対象製品(例)



製品カテゴリごとの適合基準

高 ↑ セキュリティ水準 低	通信機器			防犯関連機器	スマート家電	第三者 認証 自己適合 宣言
	★4	適合基準 ★4				
	★3	適合基準 ★3	適合基準 ★3			
	★2	適合基準 ★2	適合基準 ★2	適合基準 ★2		
	★1 統一的な最低限の適合基準(★1)					

購入者もベンダーも、安全なIoT製品を!

IoT機器を狙ったサイバー攻撃が増加し、多くのIoT機器が乗っ取られて、社会システムを停止させるような被害が現実化している今。IoT製品を使うすべての人・企業・組織は、『被害者』だけでなく、知らないうちに『加害者』になることも! 利用者や社会全体を守るためには、安全なIoT製品の提供・利用が欠かせないのです。

経済産業省とIPAは、適切なセキュリティ対策を施したIoT製品の普及を目指し、適合ラベルが付与された製品の購入を促進しています。JC-STARのラベル取得は、ベンダー様・販売会社様にとって、IoT製品の購入者から選ばれるための重要な取り組みとなるのです!



独立行政法人 情報処理推進機構
Information-technology Promotion Agency, Japan

JC-STARの詳細はホームページで
<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/index.html>

